



左窓側に座して空から味わう

周氷河地形は約1万年前に終わった最後の氷河期（ウルム氷期）に形成された。典型的なものは宗谷丘陵のほかに十勝地方や根釧原野でも見られるが、宗谷丘陵のものは特に見事である。

飛行機から見ると分かりやすいし、美しい。稚内空港を離陸した数分から十分ほど前後がチャンス。座席は左の窓側にとるといい。

現在、その緩やかな丘陵には国内最大規模を誇る肉牛牧場があり、厳しくも豊かな自然に育まれた健康な宗谷黒牛が約3000頭も放牧されている。その一角に滞在型宿泊体験施設「宗谷岬エコビレッジ」がある。風力と太陽光で電力をまかない、

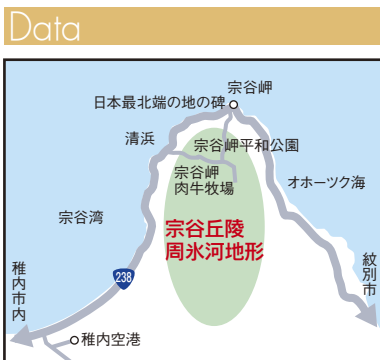
地場産品を食材として供給し、排泄物は有機堆肥化して還元するなど資源循環の体験ができる。また、宗谷丘陵には2005（平成17）年秋には57基の風力発電用風車が立ち並び予定である。

宗谷丘陵周氷河地形を見るには先に述べたように飛行機からみるのが一番だが、天気次第で必ず見られるとは限らないし、第一、時間が短すぎる。気球でもあれば一番いいかもしれないが、陸路だと稚内市から宗谷岬まで行って、灯台のところから丘陵へ続く道があるから、それを牧場のほうへ辿るといい。

ら火に追われて海に入ったヒグマが利尻島に泳ぎ着いたという記録が残っている。

こうした山火事後、周氷河地形の丘陵は森林という厚い緑のカバーを失って、いま、見られるようなササ原になった。樹木は強い風を受けてなかなか回復できない。いまのところ、谷の中だけにやっと森林ができてきている。けれども周氷河地形は森林というカバーがなくなって、その回復が遅いために、かえってはつきりと見えるようになった。樹木が十分に生育して立派な森林ができていたら、それに隠されて地形は識別できないだろう。

一部は牧草地や放牧地になっているから、そこでは緑のカーペットを敷きつめたように地形がなおさらよくわかる。



●お問い合わせ先
 稚内市商工観光課 Tel. 0162-23-6161
 宗谷岬肉牛牧場 Tel. 0162-76-2428